

2021年1月15日(金)

① ファイザー

⇒ 36.75 円と横ばい

⇒ ファイザーの株価は上がっていないというか逆にこのところ下がっているんですね

⇒ ワクチンはどうも儲からないようです

【ファイザー:2年】



② 日経平均

⇒ 28698 円 +241 円(+0.85%)

⇒ 1989年12月29日につけた最高値(3万8957円)から、リーマン・ショック後の2009年3月10日につけたバブル後最安値(6994円)までの下げ幅の3分の2(2万8302円)の水準まで戻しました

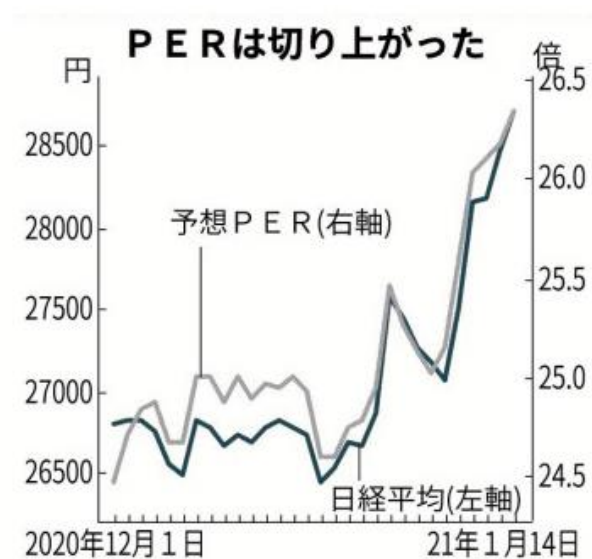
⇒ 24000円台前半に明確な窓があります

⇒ 予想PERも26倍台となってきました

⇒ 明らかに割高ですね

⇒ 懲りもせず、昨日440円台で1357を少し買い足しました

【日経平均:2年】



③ パウエル議長

⇒ 米連邦準備理事会(FRB)のパウエル議長は14日、国内経済の状況が物価や雇用の目標からかけ離れているとした上で、資産買い取りの変更に関する議論は時期尚早という考えを示した

⇒ この日のドルは、バイデン次期米大統領の財政刺激策への期待が高まる中、米国債利回りの上昇に伴って前日比で主に上昇して取引されたが、パウエル氏の発言で下げに転じた

⇒ 1ドル=103.75円前後

④ ポンド & 豪ドル

- ⇒ この2つの通貨は本当に強いですね
- ⇒ 昨年9月の高値1ポンド=142.71円を突破すると、昨年2月の144.95円を目指すとします
- ⇒ 豪ドルは不思議なくらい左右が対称形です
- ⇒ やはり90円に向かう展開だと思います

【ポンド/円:1年】



【豪ドル/円:2年】



⑤ ドル建て金・銀価格

- ⇒ それぞれ 1845ドル・25.64ドル前後と横ばい
- ⇒ 昨年 8 月と違い落ち着いていますので、22 日のオークションはコレクターの冷静な対応が期待されます
- ⇒ 過熱せず、リーズナブルな価格での落札が期待できそうです

【ドル建て金価格:2年】



【ドル建て銀価格:2年】



⑥ オフィス空室率

- ⇒ 東証リート指数は 1765 と横ばい
- ⇒ 世界的に金利上昇懸念が拡大しているため、不動産は株式に比べて低調ですね
- ⇒ 2020年12月の東京都心5区(千代田、中央、港、新宿、渋谷)の空室率は4.49%で、前月から0.16ポイント上がった
- ⇒ 都心5区の空室面積は12月末時点で19年末から2.97倍になった
- ⇒ 調査対象のビル2597棟のうち、空室を抱える物件は884棟で34.04%
- ⇒ 19年末の14.89%からほぼ倍増した
- ⇒ 賃料も急激な下落が続いています
- ⇒ オフィス大不況はまだ始まったばかりだと思います

【東証リート指数:2年】

